



# 神崎市 議会だより



千代田中部小学校

## 2月定例会

次回定例会は6月2日開会予定です

### 目次

平成29年度一般会計及び特別会計予算「これが聞きたいQ&A」	…P2～12
平成28年度・平成29年度補正予算	…………… P8
各常任委員会Q&A	…………… P10～12
賛否があった議案	…………… P13
委員会の研修及び活動報告	…………… P13～14
一般質問	…………… P13～19
議会の動き・編集後記	…………… P23～24

第42号

平成29年5月10日  
2017年

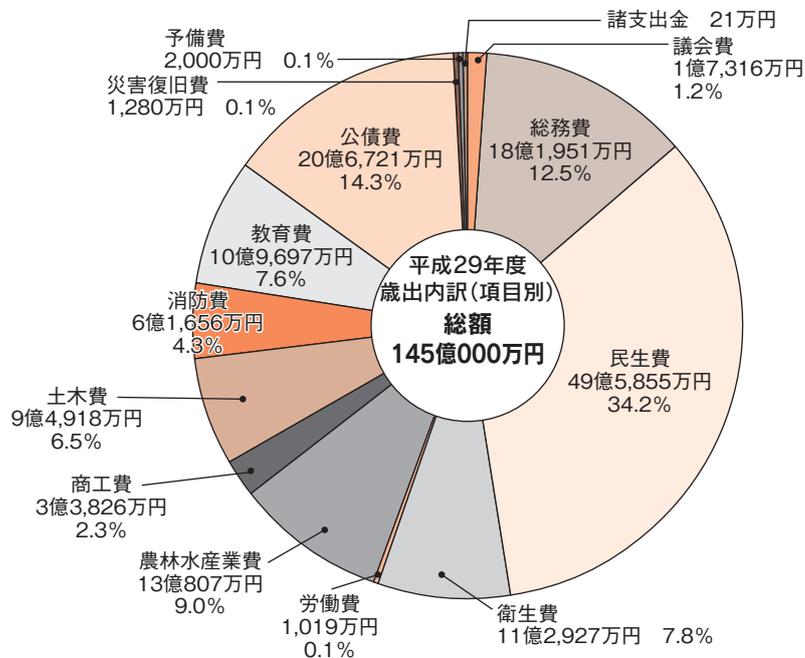


# 会計当初予算

2.8%増額

# 145億円

平成 29 年度 一般会計当初予算



※円グラフの数字は、見やすいように金額を四捨五入して記入しています。そのため、総額と各項目の合計は一致しません。

## 平成29年度 一般会計当初予算

### 主な新規事業

- ・ 新庁舎建設事業 1億2,362万6千円  
(新庁舎建設実施計画を行い建築確認申請の手続きを行う)
- ・ 脊振町複合施設建設事業 5,256万2千円  
(基本構想を基に平成28年度は基本計画を策定し、平成29年度は基本設計を行う)
- ・ 千代田庁舎整備事業 64万9千円  
(千代田庁舎の利活用について検討するため、千代田庁舎利活用検討委員会を開催する)
- ・ 小・中学生、高校生等医療費助成事業 4,958万5千円  
(小・中学生、高校生等に係る医療費の一部を助成することにより子育て支援体制の充実に寄与する)
- ・ 農業基盤整備促進事業 1億7,170万円  
(農地の排水不良や農業用水不足等の農業生産基盤の課題に対応する)

# 平成29年度 一般

## 前年度当初予算比

## 歳入歳出それぞれ

### 王仁博士顕彰公園整備事業

### 予算額 1億8,574万4千円

王仁博士の顕彰を通じて、地域活性化と新たな観光拠点づくりを目的とした施設整備を行う。  
(工事予定期間 平成28年度～平成29年度)



王仁博士顕彰公園整備イメージ図

株式会社環ヴァーム佐賀設計室

## 予算特別委員会の主な質疑

### 議会事務局

#### 議会費について

**Q** 議会費が1%程度になった要因を伺う。

**A** 旅費が大幅に減っている。232万6千円の減と、それから議員共済費の負担率が変わって、96万7千円の減が大きな要素になっている。



### 総務企画部

#### 職員派遣での人事交流について

**Q** 人事交流の人選について伺う。

**A** ある程度の経験資質を持った若い独身の職員を優先して職員を派遣していきたいと考えている。

に越したことはないが考えを伺う。

**A** この事業の初年度として目標を1億円としているが、単年度で1億円というのは見通しが立てづらく、まずは3千万円の受入れを予想して計上している。

共有サービスの一つ)

#### 神崎情報館整備事業について

**Q** 神崎情報館については、神崎市の歴史と文化を発信する施設となるが、児童館にどうかという声も多くあり考えを伺う。

**A** 児童館をという子育て支援の声は聞いている。JAの1階に図書館が入るが、あの場所には図書館がベストだとか、そういうことではなく、既存の建物をいかに活用できるのか、企画できればという考えでいる。

**Q** 職員研修事業について、人事交流は初めてのことで、今後も続けるのか、長期的なプランはどのように思われているのか。

**A** 今回初めてこのような形で、職員の資質向上のためにやりたいということをお願いしており、今後他の職員も行きたいということであれば、積極的に行かせたいと思っている。

#### 広報情報発信事業について

**Q** 神崎市広報・情報発信事業について「マイディア神崎」は時々聞くが、市民が知らない市の情報も多く、関心がある人には良い番組だと思う。聴く人がどれぐらいいるか把握する必要があるのではないかと思うが考えを伺う。

**A** FMラジオ「マイディア神崎」の聴取率は3%である。この番組独自で「ユーストリーム、インターネットでの情報発信をしております、ユーストリーム大賞で全国2位になっている。

(※ユーストリームとは、動画

**Q** 農協(神崎地区中央支所)については、フロアはどういう契約になっているのか。

**A** 物件の引き渡しについては、平成29年6月30日となっている。平成30年度まで1階部分を神崎地区のJA本所として使用される。移転については、平成31年3月31日までにしていただくという契約になっている。

#### 伊東玄朴寄付金事業について

**Q** 伊東玄朴記念館整備寄附金募集事業について、88万円という予算で1億円が集まればそれ

## 市民福祉部

### 東部ブロック次期ごみ処理施設建設事務について

**Q** 佐賀県東部ブロック次期ごみ処理施設建設事務委託料について、平成30年1月に予定されている一部事務組合の建設に関する事務を行う職員を派遣するが、神崎市を代表して、意見を言える職員を出してほしい。

**A** 自己主張ができ、事務的な処理も正確にやってもらわなくてはいけない。そういうものに耐えうる職員を考えたいと思う。

### マイナンバーカードについて

**Q** マイナンバーカードの交付対象者と交付済みはどのようになっているのか。また、今後の普及策はどのように考えているのか。

**A** 対象者は31,981名で、交付済みは6・41%となっている。平成29年度は、要望を聞いた上で、短期間集中した形で企

業や集落へ出向いてみてはどうか、市民課の中で検討している。

### 保育園事業について

**Q** 保育園に緑陰が不足していると思う。木を植えて木陰を作るのは、熱射病等から守る意味でも潤いを与えるということでも大切だ。もつと目的意識的に、保育園、教育施設に緑陰を作る政策を進めていただきたい。

**A** 緑を残していくような作りをしていきたいという希望は持っており、内部、現場で実際にやるように進めてみたい。



西郷保育園

### 生活困窮者自立支援事業について

**Q** 生活困窮者自立支援事業について、どの程度の相談者がいるのか。

**A** 自立相談支援事業については77名、家計相談支援事業については44件である。

## 特別会計

### 平成29年度神崎市国民健康保険事業特別会計

**Q** 今回、基金の繰越金がなくて、予算に上がっていない。実質的に平成29年度予算として赤字になるのか、見込みとしてはどのように考えられているのか。

**A** 平成28年度の決算ではおそらく赤字になるのではないかといい状況である。そうなった場合は、平成29年度も赤字になると思われる。



脊振診療所

### 平成29年度神崎市国民健康保険診療所特別会計予算

**Q** 脊振診療所検討委員会があった際に、先生が健康器具の購入要望をされていた。金額は150万円ということ、この要望は、平成29年度に受け入れられないものか。

**A** 収入が少ないということ、今の特別会計の予算編成上、一般会計からの繰入金を用いた上で、運営しているのが実状で、補助金や過疎債を活用したいが、効果等を踏まえて平成29年度の購入も検討する。

産業建設部

神崎市南部工業団地造成事業について

**Q** 負担金2億15万6千円について用地買収費などの利息があつて計上されていると思うが、総計画の概要を示してもらいたい。

**A** 用地まで合わせると、現在、4億7,600万円程が借入ということになっている。

**Q** 工業団地の土地を一括購入される予定の企業はあるのか。

**A** 工業団地に進出の検討をしてもらっている企業については、敷地面積全部の一括購入で検討している。

神崎駅自由通路監視カメラについて

**Q** 監視カメラは犯罪の抑止力になったり、犯罪が起きた時の早期解決に繋がる。今後、カメラ設置の推進についてはどのように考えられているのか。

**A** 現在、監視カメラ、防犯カメラを設置しているのは、仁比山公園のみとなっている。今後、

他の公園において、事案が発生すれば防犯カメラの設置について検討する必要があるかと思つている。

王仁博士顕彰公園整備事業について

**Q** 私有地の竹林の保全については景観としても、とても大切だと思つているが、どのように考へているのか。

**A** 将来構想として、京都などにあるような遊歩道を作つて、中を散策できればと個人的に考へている。今、本体の整備に力を入れてるので、竹林に手を入れるようなところまではいたつていない。

**Q** リピーターの確保対策をどのようにしていくのか。

**A** 手法としては、\*インバウンドで、韓国からのお客様をうまく引き込んでいきたい。それについては教育委員会でも実施する学校交流、そういうものでも若い頃に来た日本に、また大人になってきてほしいという思いを持つてPR活動をしていきたい

と思う。リピーターを作るには千字文や韓国から来た子どもたちが大人になって再度来るといふような、きっかけになるポイントを作つていきたいと思つている。  
(※インバウンドとは外国人が訪れる旅行のこと)

市内木材の活用について

**Q** 今度の庁舎建設について、木材は全部神崎市の木材を使うという気持ちで進めていただきたいと思う。

**A** 市庁舎や複合施設の計画をしています。できる限り木材を使いたい。庁内で協議をして一定の林齢で切つて、植林するというのが山の一番の再生とつながっている。将来のために、市内のプラスになることをしたい。

農業施策について

**Q** 法人化して、大型機械を導入して色んな課題が出てきているが、国の補助でできないのであれば、県で3分の1でもいいので補助できないだろうかとい

うのが実態で、実情を伝えていただけたらと思う。

**A** 神崎市の農業にとつて、一番有利な方法を選択できるような知識がなかったというのが、非常に残念だ。

新規就農者等の補助について

**Q** さが園芸農業者育成対策事業の補助対象者は、新規就農者及び認定農業者になっているが、何名ぐらいいるのか。

**A** 新規就農者が平成20年から平成28年までで40名程度あり、毎年4名位の新規就農がある。平成28年度についても、米、麦、大豆以外の園芸関係が3名いた。農協と県の普及センター、市と一緒にチャレンジ相談会を行つており、1月、2月、3月とも満員となっている。来年度も期待できると思つている。

農業委員会

**Q** 新たな遊休農地の発生はないのか。

**A** 森林の様相を呈している農地を耕作放棄地としており、遊休

肩上がりが増えてきており、後継者がいないとか、耕作条件が非常に悪いところが増えてきている。

### 教育委員会

#### 学校給食共同調理場について

**Q** 平成29年度、新規の臨時職員は何人雇用するのか。

**A** 調理場の臨時職員は、調理員と配送員を合わせて24名を予定している。新規雇用は2名である。

**Q** 昨今、学校給食については様々な自治体で事案が発生している。事故が発生した時のマニュアルは作られているかと思いが、異物混入や食中毒など、何通りのマニュアルがあるのか。

**A** マニュアルは、異物混入に対するものと食中毒に対するものの、配送時に対するものの3通りがある。

**Q** マニュアルに沿った訓練は、年間を通してどれ位行われているのか。



神崎市学校給食共同調理場

**A** マニュアルに対する訓練について、有事の際の訓練というより、毎日、その都度、職員全員が危機感の共有をしているつもりだ。調理場では、昼と夕方にもミーティングを行っており、作業で起きたヒヤリ・ハット事例、マニュアルから外れることや小さなことも全て、全職員から報告を上げさせている。勉強会は、学期に2回行っている。

#### 学校規模適正化事業について

**Q** 校区外の受入れというのは、特別な事情がない限り困難となっているが、今後、校区外

の入学、編入については、どういう風に考えられていくのか。

**A** 基準は基準として、誰が見ても希望する学校がいいと汲み取ることができれば、今後はできる限り認めていく方向で進めるべきだと思っている。

#### 自治公民館建設費等補助金について

**Q** 今回、補助金の予算が3倍になっているが、なぜ増やしたのか。昨年新築した地区への説明はどのようなものか。また、補助率はこれまで段階的に増えしてきたのか。

**A** コミュニティ助成事業と同等の額ということになると、市の財政負担が大きくなる。事業費の平均が2,000万円から2,500万円ということ想定して、700万円までの補助としている。これまで建設事業については、要望があれば全ての地区に対して翌年度の予算で措置をしていたが、1地区に対して700万円

を全ての地区にということになると相当な財政負担となり、2地区までということ、予算確保をしていきたいと考えている。

### 予算特別委員会

平成29年度神崎市一般会計予算及び特別会計予算において議会の議決によって付議された事件を審査

 委員長 木原 憲治	 宮地 明	 中野 均	 白石 昌利	 田原 和幸
 副委員長 野口 英樹	 永沼 彰	 佐藤 知美	 原 信義	

**補正予算**

**平成29年度一般会計補正予算 第1号  
11億3,243万4千円を追加し、  
予算総額を156億3,243万4千円に**

新庁舎建設及び関連施設整備事業における財産取得にむけての協議が整い、今回追加予算として可決された。

**主な補正**

主な事業	補正後の額
東部農林事務所土地購入費	4,645万円
東部農林事務所建物補償費	3億295万8千円
合 計	3億4,940万8千円
佐賀県農業協同組合神埼地区中央支所土地購入費	1億3,415万2千円
佐賀県農業協同組合神埼地区中央支所建物購入費	5億6,734万4千円
合 計	7億149万6千円
神埼建設業協会土地購入費	783万円
神埼建設業協会、建設業労働災害防止協会建物購入費	7,370万円
合 計	8,153万円

**平成28年度一般会計補正予算**

第8号 1億8,523万9千円の減額  
第9号 12億1,967万4千円の減額  
第10号 1億4,587万6千円の追加

**平成28年度一般会計補正予算 第8・9・10号(補正後の額)  
歳入歳出 155億1,855万6千円となる**

**主な補正**

主な事業	補正額	事業の内容
防災機能強化事業	8,126万3千円	西郷小学校・千代田中部小学校体育館の屋根・外壁改修工事
王仁博士顕彰公園整備事業	9,829万4千円	来園者の交流の場、イベント時の主会場となる「多目的交流館」及び王仁博士の功績や、市内の名所などの情報発信・交流が可能となる「情報交流館」の施設整備
農地・農業用施設災害復旧事業	1,206万4千円	復旧工事の実施設計に基づく増額補正
新庁舎建設及び関連施設の整備事業	△12億1,967万4千円	新庁舎建設及び関連施設の整備事業の継続費の設定に伴う減額
一般被保険者療養給付費	9,432万5千円	医療費の増加に伴い不足が見込まれるための追加

# これが聞きたい！



## 防災機能強化事業 8,126万3千円

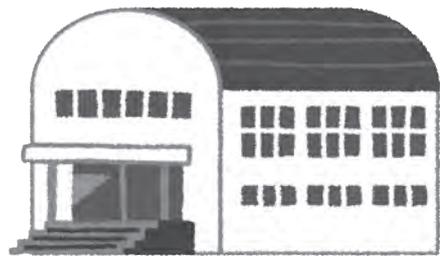
(事業の目的) 学校施設(体育館)の長寿命化及び児童の安全確保、災害時の避難所としての安全確保を図る。

Q

体育館を避難施設として使用できるように考えているのか。熊本地震や東日本大震災の時にも、体育館を避難施設として使用していたが、本体そのものは耐震でも窓ガラスや天井が落ちてきたりということがあって、避難場所として使えない状況が発生していた。今回、窓ガラスを変えるということも対象に入っているのか。

A

避難場所としての使用も考えていきたいと思っている。窓ガラスについても、外壁改修の折に、シーリングをすることで補強することになっている。ガラスそのものは変えない。



## 王仁博士顕彰公園整備事業 9,829万4千円

(事業の目的) 市内観光施設とのネットワーク化を視野に入れながら、国内外からの誘客促進と観光振興、地域の活性化と新たな観光拠点づくりとして整備する。

Q

王仁博士顕彰公園整備事業について、今回、国からの2次補正ということで予算を計上されているが、2次補正がなかった場合はどうしていたのか。

A

今回、国の2次補正で交付金に該当したということで補正しているが、申請したのは12月後半であった。その時点では、この補正金額9,829万4千円は当初予算の中で要求をしており、今回交付金に該当したということで該当部分を補正予算に回して、残りの分を平成29年度の当初予算で要求させてもらっている。



霊岩郡にある王仁博士遺蹟地内の百済門  
(顕彰公園にも同様の門を整備予定)

各常任委員会のQ & A

総務常任委員会

《議案第3号》(全員賛成)  
伊東玄朴記念館整備基金条例の制定について

総務企画部

Q

庁舎建設等の大型事業に取り組んでいる中で、記念館にかかる費用は寄附でまかなうとしているのか。財政的にどのような対処を考えているのか。ふるさと納税を利用してはどうかと思うが。

A

建物ができて来場者の方に募金をいただくこともあっていいのではないかと考えている。ふるさと納税について、神崎市の歴史、文化の振興のためのふるさと納税ということであればいいと思うが、伊東玄朴記念館の設立のためのふるさと納税とした場合、この基金との兼ね合いが難しくなってくるのではないかという気がするので、検討しなくてはいけない。



伊東玄朴生家

Q

県が明治維新150周年に向けた事業を行う中で「医」をテーマの一つとしていることから、記念館整備にかかる事業も県とタイアップしながら進めてほしい。

A

県の計画は、各市町とのコラボをしたいとのことである。神崎市も、明治初期に活躍された方を中心に取り組みをしていく中で、伊東玄朴を正面に出し活動を活発にしていきたい。

《議案第4号》(全員賛成)  
神崎市特定個人情報保護条例等の一部改正について

Q

マイナンバーについては各種手続きにおいて用いられており、そのセキュリティの確保が問題であるが、市としてどのような管理体制を行っているのか。

A

マイナンバー法に基づいて厳正な取り扱いを行っている。本人確認についても、証明書により確認をするという手続きを基に行い、外部に情報が漏れないような取り扱いをしている。



マイナンバーカード

各常任委員会のQ & A

《議案第6号》(全員賛成)  
神崎市職員等の旅費支給条例の一部改正について

**Q** 単身赴任中に職務で元の市に戻る時には運用上どう対応するのか。

**A** 職員が1年も戻ってこないということではなく、2ヶ月に1度は帰るということになるので、そのような対応をしたいと思っている。



《議案第8号》(全員賛成)  
神崎市空家等の適切な管理及び活用の促進に関する条例の制定について

**Q** 当市の空き家率が佐賀県内で2番目に多いとされていたが、実状はどのようになっているのか。

**A** 国による住宅土地統計調査というものがあり、その中で、平成20年と平成25年ではかなりの数が増加している。



空き家の様子

《議案第10号》(全員賛成)  
神崎市税条例等の一部改正について

**Q** 収入における自治体間の格差を交付税により調整される中で、地方法人税の創設による、地方税の一部国税化がなされている。このことにより、本市への影響はどのようになっているのか。

**A** 地方交付税制度のうち普通交付税は、各団体の基準財政需要額と基準財政収入額の差額が補てんされるものであり、税収が少ない自治体には結果的に多く交付されることになる。地方消費税率の引上げ等により、首都圏等自主財源が多く普通交付税が不交付な自治体と自主財源が少ない地方の自治体などとの格差が拡大することが見込まれた。これを是正するため、法人住民税の一部を地方法人税として国税化し、全額を交付税の財源となされたものである。国の税制改正と合わせ、平成26年度地方財政計画に基づき実施されており、神崎市には好影響となっているのではないかと判断している。

各常任委員会のQ & A

文教厚生常任委員会

《議案第11号》(全員賛成)

神崎市がん検診等実施に関する費用負担金徴収条例の一部改正について

**Q** 子宮頸がんの個別検診が広域化されることで、若い方の受診も増えると思うが、県内のどの医療機関でも受診することができるのか。

**A** 県内統一で広域化を行っているので、県内どこでも受診ができる。

**Q** 受診者を増やすために、対象者へどのような周知を行うのか。若い方の受診率が低いとのことなので、特に若い方へ受診を促すような周知内容としてほしい。

**A** 年度初めの段階で、冊子を全戸配布するようにしている。また、広報でもお知らせするので、その分で周知ができるかと思う。

全戸配布された検診の案内

産業建設常任委員会

《議案第13号》(全員賛成)

高取山公園及び脊振山村広場の指定管理者の指定について

**Q** 指定管理者が契約内容どおりに管理を行っているか、市は確認しているのか。指定管理者からの報告書だけではなく、実際に現場を見ながら確認を行ってほしい。

**A** 管理、運営がきちんとできているのか、毎月、実績報告書を提出してもらっており、その中で管理の内容、写真の添付をしてもらいながら、確実に管理できているのかを確認している。指定管理者と話をするなかで、現場を確認する場合もあるし、書類で確認する場合もある。



高取山公園



## 賛否があった議案を紹介します。

議案第23号 平成29年度神崎市国民健康保険事業特別会計予算  
 議案第36号 教育委員会委員の任命について

議案番号	議決結果	廣瀧 恒明	田原 和幸	西原 正剛	宮地 明	箕原 忍	中野 均	藤瀬 光正	野口 英樹	野副 芳昭	白石 昌利	原口 ひさよ	山田 一明	山口 義文	木原 憲治	松本 軍二	永沼 彰	福田 清道	佐藤 知美	片江 護	原 信義
議案第23号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
議案第36号	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 〈議案に対する反対討論〉 佐藤知美 議員

議案第23号 平成29年度神崎市国民健康保険事業特別会計予算に対する反対討論を行います。

国民健康保険事業の神崎市の現状は、1世帯当たり保険税調定額は176,141円、20市町の中で10位であります。1人当たり保険税調定額は101,148円、7位であります。今の神崎市の状況は、県内市町平均であります。

一般質問で市民税等の滞納問題について質問いたしました。国民健康保険税の滞納額は、個人市民税、固定資産税等の滞納額と比較しますと、固定資産税の平成27年度滞納額は8,162万8,334円に対しまして、国民健康保険税は1億8,055万8,366円と桁違いに滞納額が多い。このことは、他の税金に比べても税額として市民の重い負担になっていることを示しています。滞納に対するペナルティーである100%自己負担の被保険者資格証明書の発行、6ヶ月、3ヶ月の短期被保険者証の発行がなされていますが、神崎市では、短期被保険者証の発行が平成28年度で153件なされています。全国的に、被保険者資格証明書の発行により、重病になっても全額自己負担を行う能力がなくて命を落とすという事態も生まれているということで、全国1,717市町村の保険者のうち1,260市町村の保険者で負担軽減、赤字補填の法定外繰り入れを政治的判断で行っています。神崎市では、2割、5割、7割の法定減免は実施されていますが、今回の当初予算において市の独自の負担軽減がなされていないことを指摘し、反対討論といたします。

## 神崎市まちづくり特別委員会の活動報告

山田 一明 委員長

神崎市まちづくり特別委員会は3月17日に執行部出席のもと委員会を開催した。新庁舎建設に関しては、基本設計(案)に基づき設計基本方針や敷地内の配置計画、各階フロアの平面図(案)については複合施設建設町複合施設については複合施設建設基本計画(案)に基づき施設配置計画や各部門配置の考え方、概算事業費等について説明を受け協議を行った。新庁舎建設では庁舎へ進入する国道上に右折レーンが必要では、また、信号機新設は出来るのか。障がい者駐車場に対する意見、庁舎内については、一階市民相談コーナーの配置、議会関係では控え室の位置等の意見が出た。脊振町複合施設の基本計画(案)については、現在、2000年館内の図書館や放課後児童クラブの機能維持や通学バス運行にかかる児童生徒の安全確保について意見が出された。



新庁舎の完成イメージ図

## 文教厚生常任委員会の研修報告

箕原 忍 委員長

1月19日、20日の両日、行政視察研修を行い、19日は、鹿児島県伊佐市において「子ども発達支援センター」をテーマに研修を行った。同市では子どもの発達障がいに関する支援施設がなかったことから、平成9年に公設民営の形で施設を整備されている。0歳児から就学前の子どもを預り、食事や排せつなどの生活文化の体得や遊びを中心とした活動を通して「療育」を実施されている。利用者負担分を市が独自に補助することで、無料で利用できる。保護者の負担が軽減され施設が一つの核となり、子育て支援に関するネットワーク作りが大きく前進した。神崎市では同支援に特化した公共の施設はなく、今後、発達障がい児に関する支援要望や、既存施設の活用など勘案しながら検討していく必要がある。20日



鹿児島県伊佐市での研修の様子

は熊本県上天草市で、「国際理解協力」をテーマに研修を行った。国際理解を深めるための事業として「人材育成海外派遣事業」を行われていて、毎年6名程度を一週間アメリカへ派遣し、ホストファミリーと生活しながら、社会見学やボランティア活動などを行ない、参加者には事前に英語の学習をさせ、日本文化の伝達や上天草のPRを目的としたレクチャーをするこゝとで様々な効果が得られる工夫をされていた。

## 議会改革検討特別委員会活動報告

山口 義文 委員長

3月8日の第1分科会では、「議案審議における一括討論・採決」の、メリット、デメリット、課題などについて、他市議会等の状況を参考に勉強会が開かれた。メリットとしては、会議時間が短縮できる点があるが、デメリットとしては、審議上の交錯が起こる可能性や、どの議会に対する討論なのか見えにくい点などが報告された。また、事前に討論の有無や採決の態度を通告する必要があるなどの課題があげられた。



委員会の様子

3月8日の小委員会では、各分科会からの報告を受け、また前回の委員会では、決算特別委員会から報告された、「代表監査委員報告に対する質疑」および「決算特別委員会としての意見の取りまとめ」の2件を含め、委員会での調整を行った。その中で、決算特別委員会に関する件については、詳細な調査・研究を必要とする点も多く、今後、小委員会を取りまとめができた時点で、委員会の協議項目とすることとした。

3月10日の委員会では、「議案審議における一括討論・採決」について各委員から意見をだしていただき、今後も第1分科会で調査・研究を続けていただくことで決定した。

市内小・中学校の全トイレ洋式化の取り組みについて

答 学校施設全体の改修計画の一つとして考えていく



中野 均 議員

学校トイレの機能改善を図るには、学校施設全体の改修計画の一つとして考えていく。

議員 学校のトイレプー

議員 学校施設は建設当時、一般家庭に先駆けて水洗式トイレが導入され、最先端であったと考えられますが、一般家庭の居住環境も向上し、トイレについても温水洗浄や暖房便座が普及するなど快適化が進んでいる。一方、学校のトイレは、汚い、臭い、暗いなど子供たちに評判の悪いトイレの早急な改善と全トイレ洋式化に取り組み考えがあるのか。

永原教育部長 学校トイレは和式中心の施設となっており、今後は利便性の高い洋式トイレを中心に改善していく必要があると認識しているが、

議員 学校のトイレプーすが狭く改修ができませんと言われますが、現在のプーすで改修が出来るのか検討して頂きたいと思います。例えば、学校トイレの環境改善に「ウェイブレット&カケット」や洋式化に最適「和洋リモデル工法」などがあるのを調査して、検討をする考えは。

教育部長 資料を有難うございました。トイレプーとか和洋リモデル工法など一応検討しながら、より環境の良い施設を造っていききたい。

その他の質問  
・集落内のクリーク環境  
保全対策

学校トイレの環境改善に

「ウェイブレット&カケット」



洋式化に最適  
「和洋リモデル工法」



神崎市内における通学路は安全か

答 関係機関と連携して、安全確保に努めている



野口 英樹 議員

議員 通学路の危険箇所等の把握は、各学校において年度当初や学期ごとに職員が確認しているとの答弁があつていたが、今回、市民から非常に危険な通学路があると聞いた。

一箇所目は、千代田町の城東橋交差点から東へ120メートルの位置で、そこから25メートルくらい歩道が途切れており、この区間を通学路として千代田中部小学校に通う児童が10名ほどいるが、歩道の整備計画はないのか。又、改善できないのか。

嶋建設課長 この区間は、歩道から一旦路肩に

出なければならぬこと

から、特に登下校に注意が必要な箇所であると認識している。この未整備区間の経緯については、地権者の同意が得られないことから、車両の減速を促す路面表示等を行って、当面の安全性を確保した上で事業を一時休止していると、道路を管理している東部土木事務所から伺っている。今後の対応は、区画線の復旧や路肩を着色することでドライバーへの注意喚起などの安全対策ができないか協議したり、地権者との協議の再開についても、要望していきたいと考えている。

議員 二箇所目は、神崎町本堀のシヨップングセンターサピエから300メートルほど南側で、車道の改良と歩道の整備をされているが、工事完了後は、安全に横断歩道を

渡れるのか。

市長 今回の工事で車道の道幅が広くなっていることから、車のスピードが出るかもわかりませんが、両方に横断歩道ありの表示など、ドライバーへの注意喚起などの安全対策が必要だと思えます。



神崎町本堀地区の通学路



千代田町城東橋東の通学路

### 新入学時就学援助費入学準備金の3月時支給を

答 平成29年度実施で検討



福田 清道 議員

**議員** 家庭の経済的事情で、塾などに行けない子どもたちもいる。貧困の連鎖を断ち切るためには教育の力は大変大きい。子供の将来のために神崎市はどのような施策をしているのか。

**志岐福祉事務所長** 市では子供の貧困対策の教育

支援事業として、昨年6月より子供の学習支援事業を実施している。この事業は神崎市と、佐賀市のみで実施している。より多くの子供達がこの事業を活用することで、貧困の連鎖防止に役立てたい。

**議員** 要保護・準要保護就学援助費の3月以前の前倒し支給への取り組みについて、いつから実施できるのか。

**永原教育部長** 本市も、新入学時の就学援助金の前倒し支給に向け、平成30年度支給分について、平成29年度内に支給できるように、検討したい。

**議員** 小学校新入学児への周知徹底を求める。

**教育部長** 実施する際は、市報や市のホームページに掲載や、2月の入学説明会では遅くなるので、それ以前に市内の保育所や幼稚園に出向き、説明する必要がある。



脊振中学校の入学式

### 熊本地震から学べるもの、いかに対策として生かすのか

答 国、県、関係市町と連携しマニュアル作成を進める



山田 一明 議員

**議員** 平成25年建築物耐震改修促進に関する法律が改正され大規模建築物の耐震診断を報告する義務とあるがその結果は。

**嶋建設課長** 報告対象物件として神崎小学校管理教育棟、千代田中部小学校普通教育棟で耐震診断、耐震改修を完了し報告済みで民間建築物は各建築物の所有者が県へ報告がされる。神崎市内の診断結果は市の施設と合わせて佐賀県より公表される。

**議員** 平成30年度より生産調整廃止となるが農業をいかに今後指導し安定した所得増へと導くか。

**小坂産業建設部参事官**

今後は水田をフル活用するため水田農業ビジョンを策定し麦、大豆、野菜、飼料用米等といった主食用米減少分に変わる作物を推進し県JAと一体となつて新たな水田農業を発展させたい。

**議員** 現在の営農体系は農業法人、集落営農、担い手、営農があるがこれに該当しない小規模農家を今後どのような指導と取り組みを行うか。

**小柳農政水産課長** 小規模な個人農家については集落営農組織や法人組織への加入推進や小規模でも所得確保のためには露地野菜の取り組みの推進

を行う。集落営農組織のない中山間地域は機械利用組合の活用や中山間地域直接支払い制度、多面的機能支払交付金等を推進し地域ぐるみでの農地の維持で営農継続を図っていく。

**その他の質問**

・空き家対策について



熊本地震における民家の倒壊

危機管理体制の強化、災害に備えた減災対策について

答 平成29年度当初予算に耐震・改修補助費計上



松本 軍二 議員

補強に対する「補助制度」の考えは。

岸川産業建設部長 旧耐震

議員 熊本地震により施設整備の必要性を実感。県内でも活断層が存在し熊本事案から「避難所」は重要な役割を担うが指定時の選定基準について。

高平総務企画部長 災害対策基本法を基に「災害・人口の状況」「安全区域の立地」「迅速な対応ができる管理」「安全な構造」など、基準に適合する施設で「福祉避難所」を含み28箇所を指定している。

議員 予想できない大地震。熊本地震では「旧耐震基準」による住宅は全倒壊状態である。市民の方々は住宅の耐震性に不安を抱かれています。耐震

補強に対する「補助制度」の考えは。

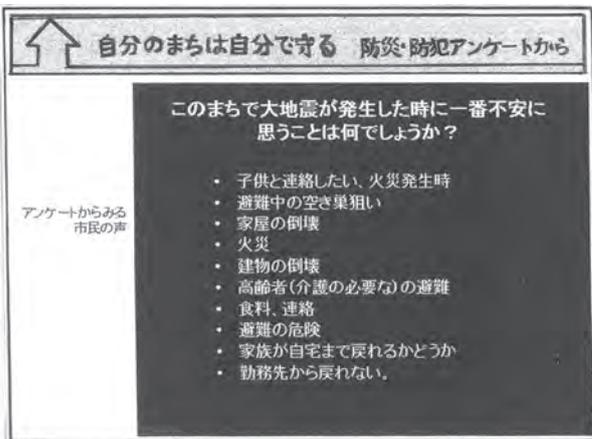
初予算で補助費を計上している。平成29年度当初予算で補助費を計上している。

議員 自然災害が毎年発生するなか文部科学省は、「生きる力を育む防災教育の展開を通知」市内の各学校における防災教育の取り組みについて。

永原教育部長 児童生徒の発達段階を踏まえ、小・中学校と系統的に「防災

その他の質問

・介護予防事業の取り組み



保育士不足のなか、神崎市の現状は

答 正規職員30人、臨時職員49人



片江 護 議員

できると思うが。

福祉事務所長 保育士確保については、あらゆる機会に事業所等に声かけして規定の基準に達して保育事業を行っています。

議員 市の重要政策の一つに子育て支援があるならば、そこで重要な役割をになう臨時保育士の安定的な雇用が出来るよう、臨時保育士の待遇の見直しをすべきではないか。

志岐福祉事務所長 市と致しましても近隣の市町を参考に保育士さんの待遇改善に努めたいと思っています。

議員 近隣の市町も子育て支援を目玉事業として町づくりをしております。神崎市の立派な園舎を中心に、そこで働く保育士が時間的にもすこし余裕があれば精神的にも充実した気持ちで保育が

軟式野球場の整備について

議員 軟式野球場の整備

は。についてのその後の動き

松本市長 千代田町民グラウンドについては、長年地元の方々に御協力いただいておりますが、市の要望に添えていただけるなら、環境的にも整備し充実した球場にした



保育園の様子

## セルフ・ネグレクト対策に取りくめ

答 全員の力を合わせ、方策を検討、研究していく



原 信義 議員

**議員** 最近、セルフ・ネグレクトという病気が問題になっている。症状として、定期的に健康的な食事をとらなくなり、風呂など清潔さへの関心も

薄れ、家の掃除も行わなくなり、ごみ屋敷のようになる。同時に、手助けやアドバイスを頑固に拒絶することも共通している。

**志岐福祉事務所長** 自己放任というこの病気が進行すると、家族や周囲から孤立し、孤独死に至る場合があるとされている。

**議員** いま、なぜ問題になっているのか。原因は

なにか。

**福祉事務所長** 家族との死別、病気からの不安、経済的困窮、精神的な苦痛、認知症などに始まる場合が多く、現代社会に特有な問題として、近年クローズアップされてきた。

**議員** 本市の実情をどのくらい把握しているのか。

**福祉事務所長** この病気の把握は非常に困難で、本市の実数の推定も難しい状況。

**議員** 先進的な取り組みの自治体を研究して、対策を講じていくべきだ。

**福祉事務所長** 何よりも孤立させないことが重要。そのために住民みんなが助け合い、見守り合いながら、医療や介護予防、生活支援にとりくむ地域包括ケアシステムをつくり上げていくことも有効策だ。



## 早期に駅北口開発、基幹道路の整備を

答 夢をもつてできる限り進めたい



藤瀬 光正 議員

**議員** 神崎駅北口の開発、大規模な会議ができるホテルやコンベンションセンターの誘致、基幹道路の整備を早期に進めるべき。神崎市に人が集まるような街づくりを。

したがすでに移転先は決定している。

**議員** 市を南北・東西に走る基幹道路の整備、ダムによる付け替え道路など道路網を整備することで外部からの交流が増え、市の発展につながる。また集落内の救急車も入らないような狭い道路の早急な整備を。

内道路の整備については地区の要望を受け、緊急性、優先度を考慮し、順次、計画的に進めるよう努める。

**松本市長** 道路整備も、大規模な会議ができて観光客が泊まれる施設も欲しいと思っている。夢はいっぱいあるので第2次総合計画に盛り込んでやれるところまではやりた

**高平総務企画部長** 神崎市の顔として都市的町並みを形成する計画はあるが、農地法の規制を受け開発が進んでいないのが現状。ホテルやコンベンションセンターについても誘致の計画は持ち合わせていない。

**議員** 高校再編の議論があるが神崎高校や神崎清明高校を駅北口に移転誘致できないか。

永原教育部長 県に確認



神崎駅北口周辺

外国人で生活保護、障害者年金を受けている人の数

答 外国人で生活保護を受けているのは現在2名



宮地 明 議員

議員 外国人で障害者年金を受けている方は。

森田市民課長 市内での障害者年金の受給者は共済年金を除き728人いるが、うち外国人が何人かは分からない。

議員 障害者年金については、外国人と日本人の区別はないと理解してよろしいですか。

市民課長 区別はなく、受給権はある。

議員 まず、小生は精神保健福祉手帳二級を持っていきます。関連します。生活保護とか障害年金は税金や保険金から来ています。だから感謝すべしと主張します。それは自然状態では自然淘汰が



当然だと認めなければならぬからです。弱肉強食は当たり前だと認めて初めて、自分たちは健常者から支えられて生きていっていると思われらるのです。感謝して初めて健常者の理解、そして共生できると思っています。

志岐福祉事務所長 市はこれまで通り、一体となつて福祉行政の向上に努めていく。

その他の質問

- ・外国人について、不動産との関連について
- ・神崎町の日の隈寮について

脊振町の元気と、やる気の創出について

答 市民の主体的な活動に支援施策を講じる



白石 昌利 議員

議員 中山間(脊振町)地域を活かすのはそこで暮らす地域住民力である。地域住人の参加者を募り研修会等を開催する等地域住民の啓発を促し、人と資源を活かして地域の元気を興す取り組み状況を伺う。

高平総務企画部長 市民の主体的な参画によるまちづくり活動に対する支援等、様々な施策を講じている。施策を積極的に活用して頂き、今後も広報や啓発に努めて行きたい。

議員 地域に不足する生活機能を補つための仕組みを検討する必要性について、公共交通・医療機

関・商店等日常生活に必要な機能が不足していることは、地域に住んでいく住民が安心して暮らしていくための大きな課題と考えるが市の対策を伺う。

甲斐脊振支所長 高齢化が進むとコミュニティバスが有効な交通手段、移動手段になるので住民への利用を促していく。

森田脊振支所総合窓口課長 診療所の運営については、脊振地区唯一の医療機関として気軽に相談でき、的確なサービスが提供できるようしっかりと管理運営を実施していきたい。

たい。

児童確保・施設整備等のビジョン

議員 過疎化や高齢化、絆の低下の中で、学校を核とした地域の活性化や地域の教育力向上について、千代田東部小学校の今後における児童確保・施設整備等のビジョンを伺う。

永原教育部長 神崎市小中学校規模適正化に関する検討委員会を開催し、今後の方向性について明らかにしていきたい。



### 納税相談者のプライバシーの保護を

答 新庁舎では相談室を多くつくるよう計画したい



佐藤 知美 議員

整理業務を行えるよう、職員を育成することを重要な目的としている。

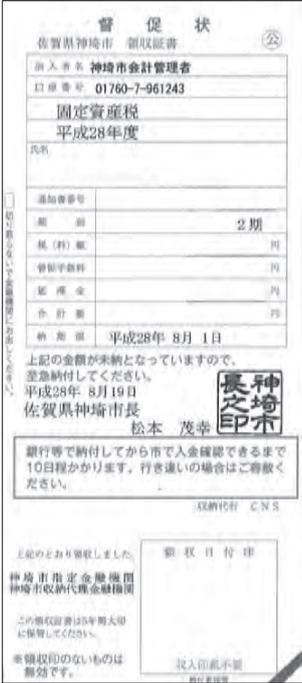
議員 市民税等の滞納徴収について質問します。滞納者に対する差押えの件数と、県の滞納整理推進機構はどの様な役割をはたしているのか。

議員 差押えについては、国税徴収簿で差押えできないものとして示されているのが、生活に必要な3カ月間の食料及び燃料、収入に必要な道具などが示されている。

深堀市民福祉部長 差押え件数は平成26年度259件、27年度235件。県の滞納整理推進機構の役割は、構成18の市町より派遣された職員が市町に戻った後、適切な滞納

隣の市では、年金受給日に預金全額を差押えられて生活できないという事案もあり、徴収法を逸脱した行為があつてはならない。

市民福祉部長 滞納される方は、市で発行している督促状



市で発行している督促状



西原 正剛 議員

答 平成35年度完成予定

### 仁比山・西郷地区の下水道整備の最終年度は

議員 公共下水道整備の進捗率はどの様になっているのか。

岸川産業建設部長 神埼地区98%・西郷地区22%・仁比山地区32%の進捗です。

議員 当初計画では、西郷地区は農業集落排水事業での下水計画だったが計画変更にて、10年遅れていると思うが、変更理由は。

産業建設部長 平成15年の基本構想見直しにより農業集落排水区域については、建設費・維持管理費の経済性から公共下水道区域に変更見直した。

の整備状況は、非常に遅れているが整備最終年度はいつなのか。

産業建設部長 両地区とも平成35年度の完了を目指している。

議員 神崎市も少子・高齢化が進みまた、核家族化し若年世帯・年金世帯とお金がかかる時期に水洗化の為に増築工事に平均300万円くらいかかると思われる。

産業建設部長 市も歳入の増加が思えない世帯が増えると思うが。

しい財政事情だが、国に対し積極的な予算要望を行い必要な予算を確保し平成35年度完成を目指し公共下水道事業を進めていきたい。

議員 早期完成は、地域の願ですので、これ以上遅れる事なく事業執行を行って欲しい。

## 学校給食の早期無償化の実現を

答 バランスを図って幅広い事業展開を行いたい



木原 憲治 議員

徴収見込み総額は1億4,862万円でこれだけの財源を要する為、検討にはいたってない。

**議員** 一度に全額負担は厳しいと思うが、県内でも6町で全額または一部無償化しているので、本市においても第3子以降または小6、中3の生徒だけとか一部からでも実施して頂きたいが。

**教育部長** 放課後児童ク

ラブの実施や高校生までの医療費の助成、保育サービスの充実等取組んでおり、限られた予算の中でバランスを図り、総合的に判断していきたい。

### その他の質問

- ・発達障害者への対応について
- ・高齢者の免許証自主返納について

## 大型事業における財政の見通しは大丈夫か

答 合併特例債等を活用し計画的に執行している



山口 義文 議員

**議員** 現在、新庁舎及び関連施設、脊振町複合施設、千代田庁舎の利活用等、神崎市発足後最も大きな事業に取り組まれているが、各事業費をどのように把握し、どのような財政負担を想定しているのか。

**高平総務企画部長** 事業費については、計画立案等の段階において、概算となる事業費を設定しつつ、事業規模、財源の手当て、複数年に及ぶものは年次計画、公債費等は年度への影響、維持管理費などを想定し、着手年度及び完成年度を設定し実施しています。

財政負担の考え方に

いては、新庁舎などの関連事業の概算総額で、69億円程度を想定しており、その内可能な経費全てに、優遇措置がある合併特例債や過疎債を充当し、基金からの繰入を行うことで、今後の財政需要に対応できると考えています。

るとともに、新庁舎周辺の交通混雑も回避できると考えるが。

**総務企画部長** 昨年5月に実施した市民アンケートの意見や、議員の提案を基に今後検討していきたいと思えます。

### 現本庁舎の跡地利用は

**議員** 現在、

本庁舎の南側で櫛田の市が開催されているが、庁舎により国道から見えない状態である。よって、見通しを良くし、大型バスの乗り入れができる駐車場を整備することで、賑わいに貢献す



新庁舎の整備イメージ図



県内でも学校給食の無償化が進んでいる

**永原教育部長** 現在給食費として小学生で年額4万9,500円、中学生で5万6,100円保護者に負担頂いている。学校給食法・施行令では、食材費及び水道光熱費、消耗品費等の経費も給食費の算定に出来るが、本市では食材費のみで他の経費は市が負担し保護者の負担軽減を図っている。平成28年度の給食費

### 災害時における避難場所の整備

答 公共施設で約9000人の受入れ可能



野副 芳昭 議員

用できるものは整理し取り組みたい。

**議員** 災害の状況では、電気やガスが使えなくなり避難生活が続く炊き出しが必要になる。炊き出しの場所をどのように考えているのか。

**総務企画部長** 学校給食センター、学校の給食施設を利用する。佐賀県LPガス協会と締結している。

**議員** 屋外での活動として、平常時はベンチとして、

て、災害時は「かまど」として利用できるベンチ式かまどを検討してはどうか。

**防災危機管理課長** 現在導入していないが、今後、設置や確保を含め導入できるものは進めるよう検討したい。

#### その他の質問

・地域支援事業計画に対し、地区公民館での健康体操の活動

**議員** 避難者のプライバシー保護や安全性を考えるとマンホールトイレが必要と思う。市の考えは、

#### 牛島防災危機管理課長

下水道の整備も進み、先進的などころを研究し活



屋外の防災設備

### 巡回バス運行事業(10年に向けて)検証が必要ではないか

答 よりよい地域公共交通を目指して検証を行なう



箕原 忍 議員

**議員** 費用対効果だけで巡回バスを評価することはできない。そこで事業に係る市の負担額はどのようになっていくのか。

**中島企画課長** 平成27年度決算で運行経費が21,697,200円。国の補助金が11,371,000円。運行収入が1,026,600円。補助金と運行収入を控除した金額9,299,600円が市の負担額となっている。

**議員** 市の負担額も決して安いものではない。そこでデマンド型交通はどのように考えるか。(予約型で自宅まで送迎する)

**企画課長** 先例自治体の状況や住民の方の意見を拝聴しながら、今後、協議会において再度検討していく。

#### スポーツ大会等の補助金、交付金について

**議員** 補助対象外の救済措置、補助金はあるのか。  
**永原教育部長** 補助要綱に該当しないケースは救済措置は行なっていない。

**議員** 要綱の中で「上記表中の競技以外は別途協議することとなっているが、九州実践空手道連盟は全国大会に行っているが別途協議に値しないか。

**松永社会教育課長** スポーツ振興法第6条及び34条の規定があるが、県内の状況を調査し、市民のスポーツ振興を踏まえながら検討していく。



巡回バス

保育士確保のため市独自の処遇改善を行なっては

答 総合的に検討させてもらいたい



原口ひさよ 議員

議員 厚労省では、全国の待機児童は2010年から連続して減少し、2014年には21,371人まで減少した。しかし、2015年には23,167人に増加していると発表された。この背景には、国の新制度の導入、サービスメニューの多様化が活発になった事で需要が増え、保育利用の申請者が増加したとされている。待機児童問題が深刻な中、神崎市の待機児童の状況を尋ねる。

福祉事務所長 国の定義に沿った形で整理し、潜在的待機児童もきちんと把握していきたい。

議員 保育士不足が深刻な問題となっている。神崎市においても喫緊の課題である。現在、保育士の確保はできているのか。

福祉事務所長 公立の3保育園では、児童福祉施設最低基準で定める配置を満たしており、保育士数は確保できている。

議員 国においては、待機児童の定義の見直しが必要ではないか。

職員数を含めると余裕はない状況である。

議員 保育士の確保や職防止の対応策として、市独自の助成制度を創設し処遇改善を行なつては。

市長 保育士の確保には苦勞している。処遇改善、待遇改善等にきちんと取り組みながら、総合的に検討をさせてもらいたい。



《議会の動き》(H29年1月~3月)

- 1月6日 議会広報編集特別委員会
- 13日 第218回佐賀県市議会議長会
- 16日 議会広報編集特別委員会
- 18日 総務常任委員会
- 19日~20日 文教厚生常任委員会 行政視察研修(鹿児島県伊佐市・熊本県上天草市)
- 25日 議会広報編集特別委員会
- 26日 九州市議会議長会第4回理事会(鹿児島県霧島市)
- 27日 議会広報編集特別委員会
- 2月1日 全国市議会議長会基地協議会第80回総会(東京都) 神奈川県大和市議会より行政視察
- 2日 岡山県早島町議会より行政視察
- 6日 全員協議会
- 9日 全国市議会議長会第102回評議員会(東京都)
- 10日 産業建設常任委員会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 15日 総務常任委員会

- 22日 議会運営委員会
- 24日~3月24日 平成29年2月第1回神崎市議会定例会
- 2月24日 全員協議会
- 27日 平成28年度予算特別委員会
- 1日 議会運営委員会
- 2日 議会広報編集特別委員会
- 3日 議会改革検討特別委員会 第1分科会
- 6日 議会運営委員会
- 7日 議会運営委員会
- 8日 議会改革検討特別委員会 小委員会
- 9日 平成29年度予算特別委員会
- 10日 議会改革検討特別委員会
- 13日~14日 平成29年度予算特別委員会
- 15日 総務常任委員会
- 16日 文教厚生常任委員会
- 17日 神崎市まちづくり特別委員会 議会運営委員会
- 21日 産業建設常任委員会
- 24日 議会運営委員会 全員協議会

## 神崎市の偉人

# 伊東玄朴 をご存じですか



伊東玄朴は、江戸時代の終わり頃（1800年）に神崎市神崎町仁比山に生まれた医者・蘭学者です。

種痘の導入と蘭書の翻訳・出版を行い、蘭方医として初めて将軍奥医師となり蘭方医の地位を確立するなど、我が国の近代西洋医学の導入と基礎を築いた人物です。また、種痘の普及のために江戸の蘭方医たちとともに設立したお玉ヶ池種痘所は、現東京大学医学部の前身となっています。

### 伊東玄朴記念館の設立に向けた寄附の募集を予定しています

伊東玄朴の業績を顕彰し、情報発信と学習施設とするための記念館整備に向けた寄附を募集する予定です。

主旨にご賛同いただける方は、下記までご連絡をお願いします。

#### ◎問い合わせ先

市役所 政策推進室 ☎ 37-0153



神崎町仁比山地区にある伊東玄朴旧宅

## 編集後記

神崎市新庁舎・脊振町複合施設建設や、千代田支所の利活用等大きな予算を伴う事業が進む中、市議会議員の任期も残すところ一年余りとなりました。

議会議員として、市民（住民）の声、思いを市政に届けて住みやすい、住みたい、安心安全のまちづくりに努めてきました。

これまでの3年間で市民の負託に応えてきたのか。いま一度振り返り、残る任期を大切に努めたいと思うところ です。

任期中の「議会だより」発行も残りわずかとなり、議会活動を伝える編集委員としての責務もしっかり勤めていきます。

（記 白石 昌利）

### 広報委員会

委員長	野副 芳昭	委員	原口ひさよ
副委員長	原 信義	委員	田原 和幸
委員	白石 昌利	委員	永沼 彰